

平成29年第2回(6月)
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	案浦兼敏
2	田川正治
3	太田健策
4	井上正宏
5	福永善之
6	久我純治
7	本田芳枝
8	川口 晃
9	中野敏郎
10	鞭馬直澄
11	木村優子

通告順 NO. 1 質問者 3番 案 浦 兼 敏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
給食センターについて	<p>(1) 建設中の工事を中止した理由は何か 工事中止の期間、何をしたのか 工事を再開した理由は何か</p> <p>(2) 給食センターは、4月から稼働しているが、安全性に問題はないのか 工事中止に伴い、遅延損害金を請求されているが、請求金額と内訳はどうなっているのか また、既に支払った金額と今後支払うべき金額は、いくらになるのか</p> <p>(3) 町民から町長の責任を問う声が聞かれている。3月には担当職員の懲戒処分が行われているが、町長としては、自らの責任も認め、けじめをつけるべきと思うが、町長の見解をお伺いしたい。</p>	町長 教育長
水鳥橋について	<p>(1) 水鳥橋が落橋してから2年6月が経過し、橋脚を残したまま放置されているが、今後、架橋する計画はないのか</p> <p>(2) 架橋に要する費用は、どのくらいか。補助金等の活用はできないのか</p> <p>(3) 町民や公園利用者から、早く架橋してほしいとの声を聞く。財源不足であれば、寄付を募る（ふるさと納税制度の活用）などの方策が考えられないか。</p>	町長
財政状況について	<p>(1) 現在の粕屋町の財政状況（財政力指数等）は、福岡県平均、糟屋郡内の他町と比べてどのような位置にあるのか（健全な数値にあるのか）</p> <p>(2) 財政調整基金・公共施設整備基金への過去5年の積立額・取崩額と現在高はいくらか。 財政調整基金・公共施設整備基金の積立目標額はあるのか</p> <p>(3) 中長期の公共施設整備計画を策定し、基金積立を行うとともに、様々な財政需要に柔軟に対応できないか</p>	町長
人口増加・市昇格・合併について	<p>(1) 人口増加によるメリット・デメリットをどのように考えているか</p> <p>(2) 人口が、市への昇格基準である5万人を超えるのは、いつ頃になると見込んでいるか。国勢調査時期ではいつになるか</p> <p>(3) 町長は、かつて10万人規模の合併による市昇格を唱えていたと思うが、その考えに変わりはないか</p>	町長

通告順 NO. 2 質問者 10番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>学校給食センターの遅延損害金1億1千万円の残り約5千万円の支払いなどについて</p>	<p>3月議会で遅延損害金については、町長は「これ以上の増額はなく、残り半分も減額できるように、今後運営しながら交渉していく」との答弁でしたが、その後の進捗状況について</p>	<p>町長</p>
<p>高齢者や、障がい者など社会的弱者がこれからも増えていくのに、これらの福祉予算が削減されていることなどについて</p>	<p>住民・福祉関連部門で要綱の見直しにより予算が削減されているが、他町と比べて優れている事業を他町並みに削減するのではなく、町民の福祉向上のため歴代の町長や議会が制度化した優れた事業は維持し継続すべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と今年度で削減された総額と事業数は 	<p>町長</p>
<p>国民健康保険税の前年度の黒字5千万円を活用して1世帯1万円を引き下げるなどについて</p>	<p>担税能力を超えた国民健康保険税により町民への負担が増え、保険税の引き下げなど負担軽減が求められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期保険証や資格証明書の発行が増加している発行件数 ・滞納者に対する差し押さえの件数や金額と相談体制 ・福岡県の自治体で粕屋町の保険税額は上位何番目 	<p>町長</p>
<p>保育所の待機児童229人の対策と保育士の待遇改善、中央と仲原保育所の建て替えなどについて</p>	<p>3月議会で町長は、「町長になって一番に取り組むべきことは、中央と仲原保育所を建て替えて、待機児童対策を早急に実現したい」との答弁でしたが、具体的な計画は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童解消のためには、町立保育所の建て替えと定員増や、私立の認可保育所の誘致が緊急に必要なだが、その対策 	<p>町長</p>
<p>就学援助の入学準備金を入学前支給することや受給資格条件の基準の見直しなどについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県内で入学前に支給している自治体やこれから支給することになる自治体数は ・受給資格条件が現行の生活保護費1.3倍のままで就学援助が受けられなくなった児童数は 	<p>教育長</p>

通告順 NO. 3 質問者 8番 太田 健 策

質問事項	質問の要旨	質問の相手
国鉄志免炭鉱ぼた山開発について	<p>(1) 志免炭鉱ぼた山跡地を購入された経緯と日付、相手、金額と目的</p> <p>(2) 購入された時の契約書の中に特記事項はあるのか。当時ぼた山は産業廃棄物ではなかったのか。又、その時に地質調査、測量図は存在していたのか</p> <p>(3) 今迄、多くの計画がなされてきたと聞いているが、なぜ計画が実行されなかったのか、説明を求めます</p> <p>(4) 今後、3町長会ではどういう方向に進めていかれるのか、話し合いはされているのか</p> <p>(5) 利用したいと思っているデベロッパーはあると思いますが、今の3町のシステムでは無理があると思われませんが、何かわかりますか</p>	町長
因町長の町長選挙公約について	<p>(1) 当時の選挙資料によりますと、より良い「粕屋」を築くため「選挙」に行きましょうとありますが、今度の町議会議員の選挙では、投票率向上のために特別な取組をされましたか</p> <p>(2) 「たつみがめざす5つの町づくり」では、1～5迄の公約をうたってありますが、その町づくりについて、いかに実行されたのか説明して下さい。又、実行出来なかったことがあれば、今後どのように進められるのか</p> <p>(3) 九州大学農場の跡地利用計画の中で、因町長が考える新たな粕屋町の成長戦略で1～10の利用計画を策定されています。現在の進捗状況を1～10の順番で説明して下さい</p> <p>(4) 現在の町の案で九大農場跡地の土地を一部購入し、遺跡公園を作る案を準備していますとうたってありますが、現在の状況はどうなっていますか</p>	町長

通告順 NO. 4 質問者 2番 井上正宏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
市制施行について	<p>(1) 前回の町長選で因町長は、合併して10万人規模の希望と活力のある未来都市を目指すとの事だが現在の進捗状況は</p> <p>(2) 町長は、なぜ合併を希望されるのか具体的に</p> <p>(3) 町長は、何年後に市制施行を目指すのか</p> <p>(4) 合併協議会や準備室とかは設置しているのか</p> <p>(5) 議会や住民に対しての取組は何か考えているのか</p>	町長
長者原→福岡空港 接続を	<p>(1) 昨年7月4日(月)に飯塚市でJR福北ゆたか線・長者原駅と福岡市営地下鉄・福岡空港駅の接続を目指す民間の促進協議会が設立されたが町長としての見解は</p> <p>(2) 昭和61年頃に原町駅→福岡空港接続の話が当時あり町民もかなり興味を持って見守ってきたが、いつの間にかその話も消えた。今回、この話は具体的に進んでいくのか</p>	町長
粕屋町独自の教育について	<p>(1) 環境が違う中でも教育は一緒。これでは今後未来都市を担う子供たちは育たないと思うが町長としての見解は</p> <p>(2) 児童、生徒の学力の向上についての町長の見解は</p> <p>(3) 他の自治体とは違った学力の向上は何かあるのか</p> <p>(4) 部活動指導員の制度化について</p> <p>(5) スポーツ基本計画の策定について</p>	町長 教育長

通告順 NO. 5 質問者 11番 福永善之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>選挙公約の達成度に関して</p>	<p>町長に就任されて1年6か月が過ぎました。 平成29年度の予算は、町長に就任されて初めてご自身で組まれたものようですが、その予算に、どのように町長の選挙公約が反映されているのか、また、公約の達成度が現段階でどのくらいあるのか、町より説明がありません。 全国の自治体の中には、自治体の憲法と呼ばれる『自治基本条例』を制定しているところもあるようです。 その中には、首長の責務、と称して、選挙で公約を掲げて当選した首長が有権者に対し説明責任を果たすこと、公約の進捗状況を有権者に公表していくこと、を明記している内容も見受けられます。 町長の選挙公約の達成度、及び、進捗状況に関して質問します。</p> <p>(1) 『福岡県で一番 子育てしやすい町づくり』で考えられている町立幼稚園での2歳児からの短時間保育の進捗は</p> <p>(2) 『福岡県で一番 住民サービスの良い町づくり』で考えられている住民サービスの提供者である職員の意識の変化は</p> <p>(3) 『福岡県で一番 住みたいと思う町づくり』で考えられている10万人都市の進捗は</p> <p>(4) 『福岡県で一番 環境の良い町づくり』で考えられている町内を流れる河川敷への遊歩道の進捗は</p> <p>(5) 選挙公約の中でも予算の優先順位の方向性は</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 6 質問者 13番 久我純治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
待機児童対策のその後は	<p>(1) 仲原・中央保育所を立て替えるのは民営化なのか</p> <p>(2) 民営化するのであれば、町民に対しての説明又、場所や土地の見当はついているのか</p> <p>(3) 事業者を公募するのならいつするのか</p> <p>(4) いつまでの開所を検討しているのですか</p> <p>(5) それまでの期間の待機児童対策は</p> <p>(6) 小規模保育所はどうするのか。公募はしないのですか</p> <p>(7) 連携保育所は町外でもいいのか。その場合保護者が反対した場合でも小規模保育所として認めるのか</p>	町長
水鳥橋の再建について	町の顔である駕与丁公園の橋、人が通れるだけの普通の橋は再建できないのですか	町長
伊賀駅前の混雑対策は	原町・長者原駅前みたいにミニロータリーのような形に出来ないのですか	町長

通告順 NO. 7 質問者 14番 本田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>学校経営発表会のあり方について</p>	<p>4月24日に学校経営発表会が開催された。今年で5回目となる発表会の、当初の目的と現在の経過、今後の方向性について問う。</p> <p>(1) 目的について</p> <p>(2) 昨年までのあり方に対する評価は</p> <p>(3) 日程の変更について</p> <p>(4) 質疑応答の時間について</p> <p>(5) 「粕屋町教育委員会の点検及び評価実施要綱」の第4条の2・3に関して、平成28年度版では実施されていないものがあるようだが</p>	<p>教育長</p>
<p>広報掲載のあり方について</p>	<p>広報かすやの4月号の「平成29年度粕屋町高齢者在宅支援サービス」の記事に関してかなり違和感を抱いた。4月号に掲載するためには3月半ばに校正が終了しているはずで、3月議会の審議の結果を待たずに掲載されたことになる。この問題は厚生常任委員会でも、予算特別委員会でも執行部のあり方に白熱した議論が交わされた。その審議経過を無視したあり方でこれは議会軽視ではないか。</p> <p>(1) サービス内容の変更・消滅したものが半数あるにもかかわらず、そのことへの説明がないのはなぜか</p> <p>(2) 各ページは各課の責任において記載されているようだが、町の方針はどのようなものか</p> <p>(3) 問題の提起（要綱の変更）があったのが3月議会の厚生常任委員会。要綱の変更の説明とそれを反映した予算案が同じ議会というのはいかがなものか。12月に提案してその審議を踏まえた上で3月にその予算案を提出すべきではなかったのか</p>	<p>住民福祉部長</p> <p>総務部長</p>

通告順 NO. 8 質問者 9番 川 口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>枠配分予算について</p>	<p>(1) そもそも『枠配分予算の組み方』の特徴は(長所と短所)何か</p> <p>(2) 各部局の予算の枠をどのように決めるのか。その方法の具体的な例示</p> <p>(3) 継続的事業の積み残しの発生はどのように防ぐのか</p> <p>(4) 柚須文化センター・上大隈公民会館のエレベーター設置の件並びに柚須文化センターのトイレ改修は枠配分予算の組み方ではどうなったのか。経過について</p>	<p>町 長 教 育 長</p>
<p>保育所待機児童の解消の問題について</p>	<p>(1) 平成29年度の保育児童の申し込み数と実際に入所した児童の数は何人か。待機児童の数は</p> <p>(2) 西小学校校区の保育所入所希望の児童数は何人か。その内、西保育所を希望した児童は何人か。入所できなかった児童はどの保育所に何人入所できたのか。それでも、解決できない残りの待機児童は何人か</p> <p>(3) 西保育所を希望している兄弟の児童で、どちらかが他の保育所に入所している児童数は何人か</p> <p>(4) 西小学校校区に保育所の建設か、誘致を</p>	<p>町 長</p>
<p>J R 柚須駅周辺の交通安全対策と駅舎内のトイレの整備及び原町駅を便利な駅に</p>	<p>(1) 柚須区が申請を出している柚須駅北側の歩道の建設及び柚須駅南側・北側の横断歩道設置の現在までの経過はどうなっているのか</p> <p>(2) J R 柚須駅の中に女性用のトイレの設置を</p> <p>(3) J R 原町駅に快速電車の停車を求める等に関して</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO. 9 質問者 6番 中野敏郎

質問事項	質問の要旨	質問の相手
交通対策について	<p>粕屋町の個性であるJR6駅を総合的に活かすために。</p> <p>(1) 過密（自転車・人・車）状態の柚須駅周辺について、今後の方針は</p> <p>(2) 伊賀駅周辺調査の進展は</p>	町長
町内美化について	<p>ポイ捨てを躊躇するよな美的まちづくりを目指して。</p> <p>(1) 町内植栽帯（並木道）の将来ビジョンは</p> <p>(2) ゴミ散乱地域の把握は</p> <p>(3) アダプト・プログラムの採用は</p>	町長
学校教育について	<p>学校経営と超過勤務の関係性を問う</p>	教育長

通告順 NO. 10 質問者 4番 鞭馬直澄

質問事項	質問の要旨	質問の相手
人材育成について	(1) どういう人材が足りないと考えているのか (2) 必要とする人材を何人、いつまでに育てるのか (3) 具体的な教育研修計画を説明されたい	町長
組織の目標達成とは	(1) 組織の単位とその目標設定は (2) 組織目標達成に向けての一人ひとりの役割分担は (3) 活動期間と効果の把握方法は	町長
防災の取組について	(1) 保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校に在学中に災害が発生した時の児童生徒の安全確保対策はできているのか (2) 避難訓練が実施され、児童生徒は理解できているか (3) 緊急時は職員だけでの対応には限界がある、普段から地域住民との連携を強化しておくことが重要である、取組はされているのか	町長 教育長
家庭用ゴミ袋について	(1) 最も使用数が多い(可燃ゴミ用大)の価格は本町では1枚55円であるが篠栗町は40円であり、同じ大きさにも拘わらず本町の方が15円(37.5%)高い。この差は製造原価・販売委託料・町の収益などに起因するものか (2) ゴミ袋製造の委託方法について尋ねる。 糟屋1市7町を調べると本町と久山町以外は中国で製造している企業に委託している。 本町では入札の結果、たまたま国内で製造している企業に決定したのか、それとも国内で製造している企業に限定して入札しているのか、その場合は国内製造企業に限るとの条件を付しているのか、付している場合はその理由を説明されたい	町長

